



カイゼン★ニュース

2021.12 編集/発行 都市戦略本部 行財政改革推進部

No. 3

第12回カイゼンさいたまマッチ表彰式を開催しました！

11月1日（月）に第12回カイゼンさいたまマッチ表彰式を開催しました。

I 表彰式

市長・受賞課代表者が出席した表彰式の模様は、オンラインにより、受賞課へ中継しました。

また、表彰式当日は、カイゼンサポーター7名が中心となり、司会などの運営を行いました。



II 受賞者



最優秀賞 ※審査委員の最多得点事例へ授与

- ・経済局観光国際課「Google 翻訳を活用した HP 多言語化」



▼取組動画

<https://youtu.be/69nbkYW52oc>



カイゼンサポーターの紹介コメント

全市民の目線に立った、世情を映した改善テーマだと思いました。

そもそもホームページの文章を Google 翻訳で翻訳できるのも知りませんでした。

初めて Google 翻訳を使う人でも動画を視聴すれば一緒に手順を追えるので、動画の見せ方も分かりやすいと感じました。

自分もやり方をすぐにマスターして色んな人へ周知していきたいと思いました。



まだ、多言語化されていないHPがあれば、積極的に活用してね！



ナイスカイゼン賞 ※事前投票の最多得票事例へ授与

- ・南区役所支援課「係内QA集と抜き打ちテスト」



▼取組動画

<https://youtu.be/dg17czPUsGs>



カイゼンサポーターの紹介コメント

専門知識の向上について、個々人の能力に頼るだけでなく、組織全体の問題として全員で取り組む姿勢が非常に良いと思いました。

間違えた問題を可視化することで自分の弱点を認識して克服する機会にもなりますし、実際の手続きの中でのミスも防げます。

カイゼン事例として汎用性が高く、どの部署にでも応用できるのではないのでしょうか。



優秀賞

- ・西区役所保険年金課「窓口対応の時間短縮」



▼取組動画

<https://youtu.be/-xiPVIZJNCE>



カイゼンサポーターの紹介コメント

どの課所でも取り組みやすく、また、窓口のある多くの課所で取り組みの効果を感じやすいため、とても素晴らしい取り組みだと思いました。

また、この改善方法を思いついたきっかけは、私用に銀行を訪れた際の対応とのこと。

日頃から民間企業の来客対応にもアンテナを張り、そのノウハウを業務改善の参考にする姿勢は、私も見習いたいと思いました。

・見沼区役所保険年金課「後期高齢者医療保険料還付処理の負担軽減」



▼取組動画

<https://youtu.be/EpAI4SMpN8M>



カイゼンサポーターの紹介コメント

改善のポイントは、ずばりエクセルの「オート突合、オート抽出」！
時間外勤務の削減につながっていることから、他の部署もぜひ取り入れてほしいと思います。

・桜区役所区民課「カラフルなカードを利用した職員間の情報伝達のスマート化」

カラフルなカードで
職員間の情報伝達をスマート化！



▼取組動画

https://youtu.be/J_Fzf4dHj7E



桜区区民課

カイゼンサポーターの紹介コメント

カラフルなカードで処理状況を管理することで、ほかの職員が状況を一目で判断することができます。

区民課での業務は、特に市民の来庁が多い印象です。このカイゼンは、職員にとっては現在の処理状況が迅速に把握できるようになり、職員間で確認する手間が省け、市民にとっては待ち時間の削減等にもつながる良い取組であると思いました。

- ・浦和区役所保険年金課「課全体で取り組む作業協力」



▼取組動画

<https://youtu.be/G3aw5x4RI9s>



カイゼンサポーターの紹介コメント

この事例のように様々な係が参加する会議で、他の係でもできる仕事をあらかじめ教えてもらえると、手伝いやすいのでぜひ見習いたいです。

協力が必要な業務も口頭で頼むと同じ人に偏りやすく、また、頼まれる側も自分の業務に余裕がなくても断りづらいという実態があります。

協力の札を上げることで、その時に比較的余裕のある人が協力し、実際に課の平均残業時間を減らすという成果もあげているのは素晴らしい事例だと思いました。

Ⅲ 動画の配信

- ・ YouTube
<http://www.youtube.com/user/saitamacitypr?feature=watch>
- ・ Facebook
<https://www.facebook.com/city.saitama>
- ・ さいたま市ホームページ
<https://www.city.saitama.jp/006/007/014/007/p084886.html>

Ⅳ サポーター職員の皆さん

カイゼンさいたまマッチは、「サポーター職員」を中心に企画運営を行います。今回は、7名のサポーター職員の手により、楽しく魅力的な表彰式となりました。

サポーター職員は、チームワークの向上や自発的な行動の促進など成長の契機になるとともに、普段できない交流や仕事を体験できます。

次回も広く募集する予定なので、興味のある方は是非応募してください。

また、今回ご協力いただいたサポーター職員の皆さん、サポーター職員の職場の皆さん、業務多忙の中ご協力いただきありがとうございました。

